単元名

読書感想画を描こう

教科書出版社名(開隆堂出版)

○ 小学校(4)年 教科等(図画工作)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

- ・形や色を生かしながら、どのように表すか考え、工夫して表現する力。
- ・作品のよさや表したいことなどについて、感じ取ったり考えたりする力。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

・読書を通して感じたこと、想像したこと、表したいことを見つけ、感想文と絵で表現する力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- ●情報収集…本の読み聞かせを聞く。様々なランプの種類や明かりの色があることを知る。
- ●整理・分析…知った情報から表したいことを考える。
- まとめ・表現・発信…読書を通じて感じたこと、想像したこと、表したいことを見つけ、感想文と絵で表現する。

○ 学習の展開(全14時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印)

第1次(☆)	○学習の見通しを持ち、新見南吉「おじいさんのランプ」の読み聞かせを聞く。		
(3時間)	○ランプには様々な種類があることに気づき、表したいランプのイメージを持つ。		
	・降矢なな「ちょろりんのすてきなセーター」の読み聞かせも聞く。		
	○感想文を書く。		
	・知った情報から、想像を広げて感じたことを感想文に書く。		
第2次	○表したいランプの様子を考えて、アイディアをスケッチする。		
(10時間)	○物語の山場の様子をイメージして、構図を考える。○木や池の背景を描く。		
	○木につるしたランプを描く。		
	・色や形を工夫して、ランプを描く。		
	○ランプを眺める自分を描く。		
	・物語の中に入った自分を想像して描く。		
第3次	○自分や友だちの作品を鑑賞して、学習をふりかえる。 ・作品のよさや表したいことなどについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方を		
(1時間)			
	広げる。		

(本時 2/14時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい

ランプには様々な種類があることに気づき、表したいランプのイメージを持つ。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点	
5	1.「おじいさんのランプ」のお話をふりかえる。	・挿絵を見せて、交流させ	図書館活用
	・どんなお話だったかを友だちと伝え合う。	ູ່ໄລ.	MIDI
2	2. 本時のめあてを確認する。		
	表したいランプのイメージを持とう		
8	3. 読み聞かせを聞く。 ・ランプが出てくる他のお話「ちょろりんのすてきなセーター」の読み聞かせを聞く。	ト・読み聞かせから、ランプのイ メージを広げる。	図書館活用ポイント
2 0	4. ランプについて本で調べる。 ・情報カードにランプについて分かったことを書く。	・本で調べて、形や色の感じ を書き留めさせる。	図書館活用ポイント
5	5. 調べて分かったことを交流する。	・友だちの調べたことから、さ らにランプのイメージを広げさ せる。	
5	6. 学習をふりかえり、次時の見通しを持つ。	・友だちから聞いた情報を取り	
	・情報カードに書いた情報の中で、表したいランプのイメージに	入れたい場合は、書き足すよ	
	合う情報に線を引く。	うにさせる。	



